

課題名： 難治性潰瘍性大腸炎に対する JAK 阻害剤の治療成績

◆研究の目的と概要◆

本研究では、治療に難渋している潰瘍性大腸炎の患者さんに対するヤヌスキナーゼ阻害剤(JAK阻害剤)の有効性を明らかにすることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年7月～2024年1月の期間に当院で潰瘍性大腸炎に対してヤヌスキナーゼ阻害剤(商品名：ゼルヤンツ、ジセレカ、リンヴォック)を使用した潰瘍性大腸炎の患者さん

◆研究に使用される情報◆

- ・ JAK 阻害剤の導入日
- ・ 患者背景：性別、罹病年数、ステロイドへの反応性(依存例/抵抗例)、病型、5-ASA 製剤に対するアレルギー有無、タクロリムス使用歴、生物学的製剤使用歴
- ・ 血液検査データ：CRP 値、Alb 値、Hb 値
- ・ 併用薬剤
- ・ 導入時の内視鏡所見
- ・ 導入時および導入後(2週、8週、16週、30週)の臨床的重症度

◆情報の研究利用開始日◆

2024年6月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録(カルテ)等からの情報利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

消化器内科 研究責任者 下立 雄一

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明